

第690回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 亀山駅周辺2ブロック地区第一種市街地再開発事業ほか [亀山市] …………… 三重県亀山市

- ・亀山駅周辺地区は、国鉄開通以来、亀山市の玄関口としてにぎわってきたが、近年は商業機能の低下や空き家の増加等が問題となっている。
- ・このような状況を受け、亀山駅周辺2ブロック地区において、亀山駅周辺の都市機能の向上や交流人口の増加、公共交通の拠点である駅周辺の利便性の向上を図り、地元住民とともに魅力ある中心的市街地の再生を目指す。
- ・市街地再開発事業は令和4年10月21日に完成・引渡しを予定しており、都市構造再編集中支援事業（モニュメント整備を除く）も含め、令和5年1月時点では工事は全て完了し、施設が供用されている状況である。
- ・市街地再開発事業において整備された施設建築物の保留床を取得し整備する「亀山市立図書館」（誘導施設）については、家具等の整備を令和4年10月で完了した。開館を令和5年1月26日に予定しており、視察時には目前に控えた開館の準備を行っている状況。



2 川上ダム建設事業 [水資源機構] …………… 三重県伊賀市

- ・川上ダムは、伊賀市上野地区などの浸水被害軽減、伊賀市への水道用水の供給、流水の正常な機能の維持（既設ダムの堆砂除去のための代替補給を含む）の3つの目的を有している。
- ・平成29年9月にダム本体建設工事の契約、平成30年4月に仮排水路トンネルによる転流を行った。また、同年9月には基礎掘削を開始。平成31年3月には基礎掘削が完了し、同年（令和元年）9月からは堤体のコンクリート打設を開始。
- ・令和3年4月の堤体コンクリートの打設完了により、堤高84m、堤頂長334mのダム本堤が完成。令和4年度事業完了に向け、現在は試験湛水を実施している。



3 都市計画道路外宮度会橋線ほか無電柱化推進計画事業 [三重県] …………… 三重県伊勢市

- ・都市計画道路外宮度会橋線は、国道23号から県道伊勢松阪線を経由して伊勢市役所につながる緊急輸送道路としての役割を担っている。
- ・また、事業区間は伊勢市駅から伊勢神宮（外宮）へ向かう道路と交差する箇所であり、お伊勢参りや隣接する広場に集まる観光客の往来が多い区間である。
- ・このような状況から、防災面の機能強化と歩行者等の利便性や快適性の向上を図るため、景観にも配慮しつつ、平成26年度から無電柱化事業を進めてきた。
- ・無電柱化事業は令和2年4月10日に完了。災害時における緊急輸送道路としての機能が強化されるとともに、周辺の景観と一体となった快適な道路空間が創出されている。

